

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20150	総務行政事務費	会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約	11	多様な媒体を活用して行政情報の公表、公開、提供を行い、情報公開日本一を目指します。 ・情報公開手続きの簡素化と迅速化を図ります。 ・市長交際費を支出先も含めて、全て公開します。
種別				2	総務費		分野	1				
担当課	企画管理部 総務課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	市民と行政が協働してまちづくりに取り組む	H25実施計画額	千円	
		2453			目	1		一般管理費	施策			1

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・条例等を市民が容易に閲覧できるようにする。 ・市民が容易に行政情報を得ることができるようにする。	概要	事業の実手法(手段)	・条例等の整備を業務委託し、インターネット上で公開する。 ・情報公開制度の手続きの簡素化を図る。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	条例・規則・規程等の制定改廃の状況 制定:41件 一部改正:237件 廃止:4件 例規集・要綱集更新回数 4回 現行法令更新回数 4回								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25	
	成果指標	行政情報公開請求日から公開日までの平均リードタイム		日	目標値	12	11	11	11
		算出根拠等		公開日までの総日数/件数	実績値	12	14		
	成果指標				達成率(%)				
		算出根拠等			目標値				
	成果指標				実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
	成果指標				目標値				
		算出根拠等			実績値				
	成果指標				達成率(%)				
		算出根拠等			目標値				
	成果指標				実績値				
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足				目標値				
		算出根拠等			実績値				
					達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事業の迅速化を図る。
-----------------	-----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事業の迅速化を図る。	
次年度の実施方針	○維持・改善	行政情報公開請求の簡素化をより一層図るなど、事業の迅速化を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・情報公開日本一に向け、事務の効率化に努めながら、手続きの簡素化や公開文書の拡大等、制度の向上を継続的に図っていく必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	64,030	55,987	62,529	66,829
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	682	600	673	720
	受益者	市民	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	・条例等の行政情報の積極的な公開 ・高山市情報公開条例に基づく情報公開制度の適正な運用 適正な公文書の管理(文書の発送、收受を含む)	要求のポイント	事業実施の課題	より開かれた市政の実現を目指して積極的な情報提供等を行うなど情報公開制度の充実を図る。
------	--	---------	---------	---

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		62,529	66,829	4,300	62,978	62,978	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	62,529	66,829	4,300	62,978	62,978		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20160	公文書館管理費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画		市長公約
種別				2	総務費		分野	1	市民参画			
担当課	企画管理部 総務課	内線 2453	項	1	総務管理費	基本施策	1	市民と行政が協働してまちづくりに取り組む	H25実施計画額	1,500	千円	
				目	1		一般管理費	施策		1	行政情報の提供	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・永年保存、歴史的価値ある公文書について適正に保存し、公開する。	概要	事業の実施手法(手段)	・永年保存、歴史的価値ある公文書について目録を作成し、適正に管理する。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	永年保存、歴史的価値ある公文書について目録を作成し、適正に管理している。						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
				目標値	34,000	500	500
成果指標	公文書館の利用者数	日	目標値	100	200	200	200
				実績値	268	300	
成果面	算出根拠等	実績	達成率(%)	100	100		
				目標値			
成果面	算出根拠等	実績	達成率(%)	268	150		
				実績値			
補足	算出根拠等	実績	達成率(%)				
				実績値			

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・来館者数の更なる増加を目指すため、市民に対し、施設の重要性や歴史公文書の所蔵状況等について周知を図る必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・広報等の各種媒体利用、所蔵文書を用いた各種イベント等により施設の更なる周知を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	市民の方に広く利用していただける施設となるよう施設の充実を図っていく。
	○ 維持・改善	
二次評価	・保管資料の歴史的価値についてPRを図りながら、施設の利用促進に取り組む必要がある。 ・効率的な施設運営について、検討する必要がある。	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,843	2,003	2,130	2,367
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	20	21	23	25
	受益者	市民	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	公文書館の管理運営	要求のポイント	事業実施の課題	市民等の利用の拡大を図る。
------	-----------	---------	---------	---------------

財源内訳	事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	2,130	2,367	237	2,130	2,130		
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
一般財源	2,130	2,367	237	2,130	2,130	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり	

平成25年度 事業別予算概要

事業名	2020	職員健康管理費	会計	1	一般会計	政策		根拠計画	市長公約
	種別			2	総務費		分野		
担当課	企画管理部 総務課	内線 2454	項	1	総務管理費	基本施策		実施計画事業	千円
				目	2		人事管理費		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	職員	どうしたいのか(意図)	職員の健康を維持し公務効率の推進を図る。	概要	事業の実手法(手段)	・保健室の運営や職員の定期健康診断、予防接種、メンタルヘルス相談の実施による職員の健康管理体制の充実
	対象者数	918 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断の実施 ・特定職場における予防接種の実施 ・メンタルヘルス相談の実施 						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	メンタルヘルス相談等の実施	回	目標値	7	9	9	9
成果指標	算出根拠等	リフレッシュ相談、メンタルヘルス相談の実施回数	実績値	7	9		
	職員定期健康診断受診率	%	達成率(%)	100	100		
成果指標	算出根拠等	受診率	目標値	100	100	100	100
	定期健康診断による指導人数	人	実績値	98	98		
成果指標	算出根拠等	産業区による指導対象者	達成率(%)	98	98		
			目標値				
成果指標	算出根拠等		実績値		242		
			達成率(%)				
成果指標	算出根拠等		目標値				
			実績値				
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
成果指標	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
補足	定期健康診断により、病気の早期発見に努めている。(目標値は設定していない。)						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	メンタル疾患については相談日を設け希望する職員の相談を受けているが、相談を受けない職員に対する対応が課題である。早期発見に取組むものの、恒常的に指導を受ける職員がいる。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・メンタル疾患の防止や早期発見を目的としたストレスチェックの次年度からの導入を検討する。	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・全職員を対象としたストレスチェックを実施する。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・職員の心身の健康保持に積極的に取り組み、心身の故障の防止に努める必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	11,181	11,046	13,373	12,612
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	8,846	8,959	10,961	9,970
	受益者	正規職員+非常勤職員	(B)	1,264	1,233	1,220

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・職員健康診断の実施 ・メンタル相談 ・保健室の運営管理 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルに不調をきたす職員の増
------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		13,373	12,612	△ 761	12,113	12,113	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	13,373	12,612	△ 761	12,113	12,113		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20210	人事管理事務費 (総務事務委託を除く)	内線	2454	予算	会計	1	一般会計	総	計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	市	長	公	約	10 市民のための行政改革を断行します。 ・人は全ての営みの原点であり、力であることを確認し、人材を人材として活用し、それぞれが責任を持って行動する意識改革を図ります。
	課					1	総務費	分野			2	行財政運営	実施計画事業						
担当課	企画管理部 総務課					項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H25実施計画額	千円						
						目	2	人事管理費	施策	2	行政能力の向上								

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的で行動力を持ち、柔軟な発想で行政運営を行うことができる職員、市民ニーズを的確に判断し、市民と協働してまちづくりに取り組むことができる職員の採用を行う。 ・昇任に際し能力と意欲のある職員を客観的な基準で評価し、公平・公正な人事管理を進め組織の活性化を図る。 ・被服の貸与、公務災害補償など適正な管理と対応を行う。 	概要	事業の実手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員採用試験及び職員昇任試験の実施 ・被服の貸与 ・公務災害の対応 ・職員の永年勤続表彰の実施
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・採用試験の実施(事務A、技術A(建築)、事務B、事務C(障がい)、消防) ・昇任試験の実施 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	採用試験の広報によるPR(広報たかやま、ヒッツFM、市ホームページ、リクナビ)	回	目標値	6	6	6	6
		実績値	8	7				
	算出根拠等	PR回数	達成率(%)	133	117			
	成果指標	昇任試験受験者数	人	目標値	347	355	363	385
		実績値	174	169				
	算出根拠等	受験者数	達成率(%)	50	48			
	活動指標	安全衛生委員会の開催数	回	目標値	1	4	3	3
		実績値	1	4				
	算出根拠等	開催回数	達成率(%)	100	100			
	成果指標	採用試験の受験者数(事務A)	人	目標値				
		実績値	78	66				
	算出根拠等	受験者数	達成率(%)					
	成果指標	採用試験の受験者数(事務B)	人	目標値				
		実績値	11	14				
	算出根拠等	受験者数	達成率(%)					
補足	目標値							
	実績値							
算出根拠等	達成率(%)							
<ul style="list-style-type: none"> ・全庁的な安全衛生委員会の開催回数を増やし、健康管理に係る情報や公務災害の発生状況を共有を図った。 ・消防職の退職に伴い、新規消防職の追加募集を行った。 ・障がい者枠での新規職員の募集を行った。 ・技術A(建築)枠での新規職員の募集を行った。 								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・事務B(高卒)については、受験者の減少が続いている。 ・人材の確保に向け、就職ガイダンスへの参加や広報・HPによる周知を継続して行う。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の退職に応じ、資格等が必要な職種に応じた職員の採用が必要となる。 	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・職種に応じた職員の採用を実施する。 ・適正な人材の確保に努める。
	拡大	
	縮小	
	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・総合職とは別に高度な専門知識や経験を備えた専門職を育成する人事制度(複線型人事制度)についての研究に取り組む必要がある。 ・民間経験者の中途採用制度や任期付採用制度に関する検討に取り組む必要がある。
拡大		
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	57,649	49,771	63,434	66,858
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	614	533	683	720
	受益者	市民	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業や公務災害などへの対応。被服の貸与 ・職員採用試験及び職員昇任試験の実施 	要求のポイント	事業実施の課題	高山市第4次定員適正化計画にて平成26年度までの職員採用については5名までを目安としているが、優秀な人材の確保のため積極的なPRが必要。昇任試験をとおして試験に向けた自己研さんを促すとともに職員個々の能力を向上させることも重要。
------	--	---------	---------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		63,434	66,858	3,424	61,220	61,220	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	63,434	66,858	3,424	61,220	61,220		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20210	人事管理事務費 (総務事務委託)	会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画		市長公約	10 市民のための行政改革を断行します。 ・将来を見据えて必要な行政改革をすぐに断行します。
	種別			2			分野	2				
担当課	企画管理部 総務課		内線	2454	総務費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	実施計画事業	H25実施計画額	千円	
				2			総務管理費					
				2			人事管理費					
			総合計画	3	行政改革の推進							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか (意図)	給与計算業務など定型的な業務を民間に委託し、繁忙期の業務の平準化や定員の適正化、民間活力の活用を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	給与等総務事務に関する業務を包括的に委託する。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	給与関係の総務事務について、包括的な委託を行った。							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	委託項目数	算出根拠等	項目	目標値	66	81	81	81
実績値				66	81			
成果指標	職員削減数		人数	目標値	2	0	0	0
	算出根拠等	職員数		実績値	2	0		
			達成率(%)	100				
成果面				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む必要がある。
-----------------	------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	委託項目の見直しなどさらなる効率化に取り組む。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	9,975	13,440	13,600	13,744
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	106	144	146	148
	受益者	市民	(B)	93,822	93,212	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	給与や共済を中心とする総務事務のうち毎月反復して行う業務や毎年行う大量の業務の包括的外部委託	要求のポイント	事業実施の課題	給与事務に関する国の制度改正があった場合、委託項目を見直すなど対応が必要である。
------	--	---------	---------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		13,600	13,744	144	13,600	13,600	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	13,600	13,744	144	13,600	13,600		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20220	行政改革推進事業費	会計	1	一般会計	総	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	行政改革大綱	市長公約	10 市民のための行政改革を断行します。 ・行財政の状況、組織体系、事務事業などを市民に十分説明し、徹底的にムダを省く改革を、市長がリードしてスピード感を持って断行します。 ・5年後までに職員800人体制を目指します。
	課			2	総務費			2	行財政運営		実施計画事業		
担当課	企画管理部 総務課	内線	2454	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H25実施計画額	1,260 千円		
					目	2		人事管理費	3			行政改革の推進	
					目	2		人事管理費	3			行政改革の推進	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	高山市行政改革推進委員・市職員	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> 行革実施計画の項目の実施状況を行政改革推進委員会で報告し進捗管理を行う。 政策検討市民委員会からの意見をもとに、行政改革推進委員会において実施項目以外の市の業務について提言をいただき、市政に反映する。 平成27年4月までに800人まで職員数を削減し、スリムな市役所を目指す。 	概要	事業の実手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 高山市第5次行政改革大綱に基づく行政改革実施計画の各項目の進捗状況の確認と市民からの提言等に関する審議にかかる経費 早期退職に伴う加算措置による退職勧奨の実施 業務の委託等の推進による民間活力の活用
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	平成23年5月に平成22年度の行革実施項目に対する実績の報告を行い、11月に推進委員の任期満了に伴う新規委員の委嘱と中間報告を実施						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	行政改革推進委員会開催回数	回	目標値	3	10	10	10
成果指標	算出根拠等	実績	実績値	1	2		
	達成率(%)		達成率(%)	33	20		
成果指標	行革取組項目の内、「完了」、「実施」、「一部実施」となった項目数(「完了」項目は次年度から除く)	件数	目標値	206	194	189	
	算出根拠等	実施計画の実績	実績値	150	147		
成果面	達成率(%)		達成率(%)	73	76		
	算出根拠等		目標値				
成果面	算出根拠等		実績値				
	達成率(%)		達成率(%)				
成果面	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績値				
成果面	算出根拠等		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
成果面	算出根拠等		実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	政策検討市民委員会からの提言について、行革の立場で検討を行うこととしていたが、提言が平成24年度中に予定されたため、行政改革推進委員会の開催が2回にとどまった。						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 課題のある取組みのうち、検討中であるものや未実施のものについて、早期に方向性を出していく必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	課題のある取組み内容については、担当課に対し毎月状況の調査をし、必要に応じ課長又はリーダーとヒアリングを行うなど進捗管理を行う。
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討

第5次行政改革大綱実施計画に掲げる取組みが着実に推進できるよう所管課を指導し進捗管理を行う。

・人員体制については、業務量を把握し、各業務に必要な人員が本来何人であるかを明確にする必要がある。
 ・第5次行政改革大綱実施計画に掲げる取組みが着実に推進できるよう所管課を指導していく必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	88	197	1,511	1,511
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1	2	16	16
	受益者	市民	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	行政改革推進委員会の開催(年10回)	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,511	1,511	0	1,511	1,511	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,511	1,511	0	1,511	1,511		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20300	職員研修費	内線 2454	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	第3次人材育成基本方針	市長公約	10 市民のための行政改革を断行します。 ・人は全ての営みの原点であり、力であることを確認し、人材を人材として活用し、それぞれが責任をもって行動する意識改革を図ります。
種別					款	2	総務費		分野	2	行財政運営	実施計画事業	職員資質向上事業		
担当課	企画管理部 総務課				項	1	総務管理費		基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H25実施計画額	50,000 千円		
		目	3	職員研修費	施策	2	行政能力の向上								

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市職員	どうしたいのか(意図)	人材育成基本方針に基づき、高山市職員に求められる力の育成を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	職員の階層(職務の級)に応じ、階層別研修や市民協働の推進などの課題解決に向けた課題別研修、各業務における専門知識習得のための派遣研修を行う。
	対象者数	918 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	階層別研修のほか、接遇研修、条例の見方づくり講座などの職員のスキルアップに関する研修や、自治大学校への派遣研修、消防大学校など資格取得のための研修を実施した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	職員研修修了者	人	目標値	1,573	1,505	1,182	1,302
		実績値	1,066	1,245				
	算出根拠等	研修実績		達成率(%)	68	83		
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足	・市職員に社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座を受講させ、メンテナンスエキスパート(ME)の資格を取得した。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市の課題に応じた研修を行う必要がある。 ・コスト意識を持ちながら、より効果の高い研修を行う必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・職員に求められる能力の一つである「語学力」の研修として、今年度より5級職員を対象として英会話教室を開催している。	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな課題に対応した研修を行う。 ・職員全体の意識を高め、職員全体の能力向上につながる研修を実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・研修実施の効果を検証する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	15,485	17,189	21,607	22,788
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	16,013	18,209	23,537	24,824
	受益者 職員数	(B)	967	944	918	918

5 予算編成(Action2)

事業内容	階層別研修、課題別研修、派遣研修、自主研修の実施	要求のポイント	語学研修(英会話)、公務員倫理研修を追加。	事業実施の課題	市職員に必要な能力を伸ばすとともにその時々における課題を把握し、より効果的な研修を実施する。
------	--------------------------	---------	-----------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		21,607	22,788	1,181	19,100	19,100	・旅費規程の見直しにより積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	1,322		△1,322				
	一般財源	20,285	22,788	2,503	19,100	19,100		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	20305	職員派遣研修費	会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	第3次人材育成基本方針	市長公約	10 市民のための行政改革を断行します。 ・人は全ての営みの原点であり、力であることを確認し、人材を人材として活用し、それぞれが責任を持って行動する意識改革を図ります。	
	課			2	総務費		分野	2		行財政運営			実施計画事業
担当課	企画管理部 総務課		内線	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H25実施計画額	50,000 千円			
				2	職員研修費		施策	2					行政能力の向上
				2454									

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市職員(長期派遣職員数)	どうしたいのか(意図)	より高度な専門的知識の習得や、将来、市役所の中核を担う幅広い識見を備えた職員の育成を図る。	概要	事業の実手法(手段)	国・県、財団法人などに長期の派遣研修を実施する。
	対象者数	918 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	派遣研修先の見直しを実施							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	長期派遣先		件	目標値	25	18	14	12
算出根拠等	算出根拠等	派遣先実績		実績値	29	18		
				達成率(%)	116	100		
成果面				目標値				
				実績値				
算出根拠等				達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等				実績値				
				達成率(%)				
算出根拠等				目標値				
				実績値				
算出根拠等				達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等				実績値				
				達成率(%)				
補足	派遣先で得た知識や人脈を活用できる所属に職員を配置 戦略的な派遣に派遣先を集約							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・長期派遣が有効なものとなるよう派遣先について検証し見直しを行う必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・派遣終了職員を有効に活用するため、関連のある部署に配属する。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・研修の意味合いだけでなく、政策的に派遣先を選定するよう検討を行う。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・派遣研修の効果を検証する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	34,762	18,592	19,700	21,123
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,198,690	1,032,889	1,407,143	1,624,846
	受益者	長期派遣職員数	(B)	29	18	14

5 予算編成(Action2)

事業内容	国、県、財団法人などへの長期の職員派遣	要求のポイント	事業実施の課題	派遣研修先の見直し
------	---------------------	---------	---------	-----------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		19,700	21,123	1,423	18,800	18,800	・積算内容を精査(要求後に派遣先件数が減)	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	19,700	21,123	1,423	18,800	18,800		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21200	退職年金等給付費	内線	2454	予 算	会計	1	一般会計	総合計 画	政策		根拠計画	市 長 公 約
種別						款	2	総務費		分野			
担当課	企画管理部 総務課					項	1	総務管理費		基本施策		H25実施計画額	千円
						目	12	恩給及び退職年金費		施策			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	退職者	どうしたい のか (意図)	適正な退職年金の給付	概要	事業の実施 手法(手段)	対象者への退職年金の給付、負担金の支出
	対象者数	1 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	対象者1名への退職年金の給付と恩給組合への負担金の支出							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況		
次年度 の実施 方針	○維持・改善	今後も適正な給付を行う。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 2,226	2,103	2,194	2,010
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 2,226,000	2,103,000	2,194,000	2,010,000
	受益者 退職者	(B) 1	1	1	1

5 予算編成(Action2)

事業内容	要求のポイント	事業実施の課題
<ul style="list-style-type: none"> 市職員退職金条例に基づく年金の給付(退職年金1名) 岐阜県市町村職員共済組合に対する恩給組合負担金 		

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,194	2,010	△ 184	2,010	2,010	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	2,194	2,010	△ 184	2,010	2,010		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21410	行政事務電算処理費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
種別				2	総務費		分野	7	情報	実施計画事業	電子市役所推進事業	
担当課	企画管理部 総務課		内線	2457	項	1	総務管理費	基本施策	1	情報化社会の恩恵を享受する	H25実施計画額	78,000 千円
			目	14	情報化推進費	施策	2	情報通信技術の活用				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・住民情報を使用した大量の事務処理を、電算機器の活用により短期間かつ正確に実施するもの	概要	事業の実施手法(手段)	・市税賦課や納税通知書の帳票印刷などの行政事務の電算処理を外部へ委託する
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・固定資産評価替えの対応(税務課) ・コンビニ収納の開始に伴う帳票発行(税務課) 等							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	処理業務数	件	目標値	16	17	17	18
		実績値	16	17				
	算出根拠等		達成率(%)	100	100			
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
				目標値				
				実績値				
算出根拠等		達成率(%)						
補足			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・コスト削減のため、不要な事務処理及び処理件数の削減ができないか、また、事業の集約ができないかといった見直しを図る。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・不要な事務処理及び処理件数の削減ができないか、また、事業の集約ができないかといった見直しを行い、予算編成時や年度当初の単価契約時などに見直しを図る。	
次年度の実施方針	○維持・改善	・不要な事務処理及び処理件数の削減ができないか、また、事業の集約ができないかといった見直しを行い、適切な事務処理を実施する。
	拡大	
	縮小	
	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	70,247	69,612	78,000	77,130
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	749	746	840	831
	受益者	市民	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	大型コンピュータによる大量の行政事務データの一括処理	要求のポイント		事業実施の課題	コストの縮減
------	----------------------------	---------	--	---------	--------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		78,000	77,130	△ 870	75,000	75,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	78,000	77,130	△ 870	75,000	75,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21415	行政事務電算化推進事業	内線	2457	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市情報化計画		市長公約
	款					2	総務費	分野		7	情報	実施計画事業		電子市役所推進事業 ほか5事業		
担当課	企画管理部 総務課					項	1	総務管理費		基本施策	1	情報化社会の恩恵を享受する	H25実施計画額	212,700 千円		
	目	14	情報化推進費			施策	2	情報通信技術の活用								

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民、職員	どうしたいのか(意図)	・情報通信技術を活用した利便性の向上	概要	事業の実手法(手段)	・電算システム及びネットワークの整備、維持管理、効果的な運用
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・電算システムのソフト保守及び機器保守 ・電算システム機器の賃貸借 ・情報セキュリティ監査の実施 ・住民基本台帳法の改正に伴う住民情報システムの改修						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	電算システム保守業務	件	目標値	33	33	33	33
			実績値	33	33		
成果指標	電算システム稼働時間	時間	目標値	8,760	8,784	8,760	8,760
			実績値	8,690	8,660		
成果指標	行政情報ホームページへのアクセス件数	件	目標値				
			実績値	2,956,145	3,049,437		
活動指標	セキュリティ監査実施対象部署数	件	目標値	10	8	10	11
			実績値	10	8		
補足	算出根拠等		目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)	100	100		
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・情報機器等の異常発生時に早急な対応・復旧が取れるよう、関係課や保守業者と手順等を確認しておく必要がある。 ・システム更新の際は、仮想サーバに集約できないか検討し、コスト削減を図る。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・機器更新の際に、更新対象システムを仮想サーバに集約できないか検討し、コスト削減を図る。	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・情報化計画に基づき計画的な整備を行うとともに、適切な運用管理を実施する。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・最新技術の活用による機器の整理統合や省電力化をすすめ、電算機器の維持管理経費の節減に取り組む必要がある。 ・平成24年3月に策定した情報化計画を着実に推進する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	218,581	254,019	261,302	257,505
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,330	2,725	2,814	2,773
	受益者	市民	(B)	93,822	93,212	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	電子自治体の推進、行政事務の電算化を推進する。 ・電算システム及び情報ネットワークの整備、管理運営	要求のポイント	・戸籍システムの機器更新 ・岐阜情報スーパーハイウェイの運営費負担	事業実施の課題	・システム異常時においても迅速で最善な対応ができるよう保守業者等との連携強化 ・サーバの集約化や仮想化による維持費等の削減の検討
------	--	---------	--------------------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		261,302	257,505	△ 3,797	248,250	248,250	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	1,800	1,800	0	1,800	1,800		
	一般財源	259,502	255,705	△ 3,797	246,450	246,450		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	24100	選挙管理委員会運営費	内線	2453	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約
	種別				款	2	総務費		分野			
担当課	選挙管理委員会事務局			2453	項	4	選挙費	基本施策	基本施策		実施計画事業	千円
					目	1	選挙管理委員会費		施策			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	選挙管理委員会の円滑な運営 選挙人名簿の適正な調製	概要	事業の実手法(手段)	地方自治法、公職選挙法に基づいた委員会の開催 住民情報等の的確な処理による選挙人名簿の調製
	対象者数	75,154 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績		・選挙管理委員会の開催 6回 ・選挙人名簿定時登録 4回					
活動指標	選挙管理委員会の開催数	回	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	算出根拠等	実績	目標値	6	6	6	6
成果指標	選挙管理委員会の開催数前年比	日	目標値	100	100	100	100
	算出根拠等	今年度開催数/昨年度開催数*100	実績値	100	100		
成果面			達成率(%)	100	100		
	算出根拠等		目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・選挙管理委員会の円滑な運営 ・選挙人名簿の適正な調製
-----------------	--------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・選挙管理委員会の円滑な運営 ・選挙人名簿の適正な調製	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・選挙管理委員会の円滑な運営 ・選挙人名簿の適正な調製
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,612	1,598	1,961	2,559
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	21	21	26	34
	受益者	市民	(B)	75,796	75,416	75,154

5 予算編成(Action2)

事業内容	・選挙管理委員会の円滑な運営 ・選挙人名簿の適正な調製	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,961	2,559	598	1,961	1,961	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	10	10	0	10	10		
	その他			0				
	一般財源	1,951	2,549	598	1,951	1,951		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	24200	選挙常時啓発事業費	予 算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策		根拠計画	市 長 公 約
	種 別			款	2	総務費		分野			
担当課	選挙管理委員会事務局		内 線 2453	項	4	選挙費	総 計 画	基本施策		実施計画事業	千 円
	目	2		選挙啓発費	施策			H25実施計画額			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたい のか (意図)	・若年層を中心とした選挙等に対する関心を高める	概要	事業の実施 手法(手段)	・選挙啓発ポスターコンクールの開催 ・新成人への啓発冊子、誕生日新聞等の配付
	対象者数	75,154 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい選挙啓発ポスターの募集・表彰 ・新成人の選挙意識調査の実施 ・新成人に対する啓発活動(啓発冊子の送付、誕生日の新聞の送付) 						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	ポスターコンクール応募数	点	目標値	20	20	20	20
活動指標	新成人への啓発物品配付数	人	目標値	1,000	1,000	900	900
	算出根拠等	実績	達成率(%)	85	35		
成果指標	ポスターコンクール応募数前年比	%	目標値	222	118	286	100
	算出根拠等	今年度応募数/昨年度応募数*100	達成率(%)	85	35		
成果指標	投票率 (H22市長、H23市議、H24知事)	%	目標値	70	70	50	70
	算出根拠等	投票者数/有権者数*100	達成率(%)	101	105		
補足	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績値				
補足	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績値				
補足	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める。
---------------------	-------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める。 ・選挙啓発ポスターコンクールは、全国又は県コンクール出品への第一次選考であるため、継続して実施する。	
次年度の 実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	438	317	480	611
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	6	4	6	8
	受益者	市民	(B)	75,796	75,416	75,154

5 予算編成(Action2)

事業内容	若年層を中心とした選挙等に対する関心を高める。 ・選挙啓発ポスターコンクールの開催 ・新成人への啓発冊子、誕生日新聞等の配付	要求の ポイント	事業 実施 の 課題	事業内容の周知方法を充実させ、選挙に対する関心を高める。
------	--	-------------	---------------------	------------------------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		480	611	131	480	480	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	480	611	131	480	480		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	24302	参議院議員選挙費	内線	2453	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	市長公約
種別					款	2	総務費		分野			
担当課	選挙管理委員会事務局				項	4	選挙費	基本施策		H25実施計画額	千円	
					目	4	参議院議員選挙費	施策				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	有権者	どうしたいのか(意図)	・円滑な選挙執行	概要	事業の実施手法(手段)	・投開票事務
	対象者数	75,007 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績		指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	投票所数	ヶ所	目標値					82
	算出根拠等		実績値					
活動指標	開票時間	分	目標値					270
	算出根拠等		実績値					
成果指標	投票率	%	目標値					100
	算出根拠等		実績値					
成果指標	投票者数/有権者数*100	目標値						
		算出根拠等	実績値					
成果指標		目標値						
		算出根拠等	実績値					
成果指標		目標値						
		算出根拠等	実績値					
補足		目標値						
		算出根拠等	実績値					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	
次年度の実施方針	維持・改善
	拡大
	縮小
	廃止検討
二次評価	維持・改善
	拡大
	縮小
	廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	0	0	0	29,533
受益者1件当たり(円)	(A/B)				394	
受益者	有権者	(B)	0	0	0	75,007

5 予算編成(Action2)

事業内容	参議院議員選挙の執行 (平成25年7月予定)	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)			29,533	29,533	26,900	26,900	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金		29,533	29,533	26,900	26,900		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源			0				